

シルバースター・エレメンタリー(公立のキンダーガーデンクラス)

レポート：浅井めぐみ

★概要

シルバースター・エレメンタリースクールは、キンダーガーデン(5歳)から7年生までの児童が在籍するバーノン市内で2番目に大きな公立の小学校。

キンダーガーデンは、3クラスに分かれて学校生活を行い、モンテッソーリを取り入れたクラス、遊びを中心としながら学ぶクラス、アカデミックを中心としたクラスから成り、それぞれの児童の個性を生かしたクラス編成となっている。

カリキュラムは、BC州の Ministry of Education(教育省)の監修のもと構築されている。

★活動内容

月曜日から金曜日まで固定された時間割で活動している。【例：水曜日】

8:25	始業準備
8:30	始業開始
8:40~9:10	読書やパズルなど
9:10~9:40	アルファベット/カレンダー
9:40~10:10	体育
10:10~10:25	中休み/おやつ
10:25~11:05	算数
11:05~12:05	外遊び
12:05~12:25	ランチ
12:25~12:55	授業準備/読書
1:00~1:30	音楽
1:30~2:00	図書館
2:00~2:20	一日の振り返り
2:30	終業

他の曜日でも午前までの活動は、ほぼ同じ時間割になっていた。午後からは、活動タイム、



<思う依存分釘を打つ体験、ついでに指も打つ体験>

集会、共通課題などの時間割もあった。今回は、音楽(Music)と図書館(Library)と一日の振り返り(Day Review)の様子を見学させていただいた。

①音楽

この日は、演劇教育がなされていた。演劇教育をすることで、自分の感情を表現すること、豊かな人間育成ができると考えられている。また、中高生になると、証明や音響まで自分たちで行うということで、小さいうちから教育されていることが分かった。

【授業の流れ】

- ・先週の振り返り
- ・プロジェクターで、絵本の紹介/読み聞かせ
- ・役割分担
- ・児童による劇

②図書館

前の時間が終わるとすぐに図書館に移動していた。休み時間はないが、移動途中にトイレに行く児童もいた。

【授業の流れ】

・振り返り～週末何をした？～

挙手をした児童、全員に話をしっかりと聞いておられた。

・読み聞かせ

絵本の中で出てきたトピックから、児童に質問する。

・本の貸し出し/読書

貸し出し前に注意事項を話しておられた。読む場所は決まっておらず、好き好きに読んでいた。

③一日の振り返り

クラスルームに戻って、担任の話を聞く。

・担任の話

・振り返り

・みんなでゲーム

うしろにいる子はだれ？

・配布物

担任はいるが、教科の専任の先生もいて、分担制になっている。

モンテッソーリを取り入れたクラスでは、考え方を採用しているということだった。例えば、選択肢を与えられるようにする、ディスカッションをする、外へ出での学習など、様々な方法を取り入れていることがわかった

★感想

①先生の充実

キンダーガーデンから、教科専任制となっていることも驚きであったが、そのために、一人一人の先生の負担は大幅に減らすことができると感じた。

また、常に先生2人以上でクラス（20人ほど）を見ているため、課題のある子や問題が生じた場合にも、スムーズに対応されていたことが良いと感じた点である。

②児童への対応

時間割も30分ずつの活動になっており、日本の45分という長さではなく、短い時間で集中を切らすことなく取り組むことができているように感じた。

まだまだ5歳で、学校生活のルールになじめなかったり、友達ともめることがあったりするようであるが、先生はその都度、じっくりと話をしている姿も印象的であった。

児童はよく話も聞くことができしており、発表も長い言葉ですらすら話している様子が見受けられ、日頃の指導が行き届いていることを感じた。

